

## 平成30年度 6月定例会会議録

- ◎招集年月日 平成30年6月18日（月）  
◎開催日時 平成30年6月28日（木） 午後3時～午後4時46分  
◎場所 伊那市役所 庁議室  
◎出席委員 笠原教育長、北原教育長職務代理者、宮脇教育委員、田畑教育委員、原田教育委員  
◎欠席委員 なし  
◎出席職員 馬場教育次長、吉田学校教育課長、小松生涯学習課長、捧文化振興課長、宮下スポーツ振興課長、中村指導主事、北澤指導主事、山崎教育総務係長

### 1 開 会

### 2 教育長あいさつ

### 3 委員のひと言

- ・資料「働き方改革 唐木順三先生「朴の木」三十六の随想より」に基づき教育長職務代理者発表

### 4 会議事項

#### 第1 教育長報告

- ・資料に基づき教育長報告  
(質疑なし)

#### 第2 議事

##### (1) 伊那市美術館協議会委員の委嘱について

- ・資料に基づき文化振興課長説明
- ・委員から、美術館協議会の役割について質問があり、文化振興課長より、年に2回の会議を持ち、年度中に行う企画の報告と意見交換、年度末には活動報告をし、美術館の運営について意見をいただいているとの説明があった。
- ・教育長が諮ったところ、原案どおり承認された。

#### 第3 協議事項

##### (1) 平成30年度伊那市教育委員会運営方針について

- ・資料に基づき教育長説明  
(質疑なし)

#### 第4 報告事項

(1) 教育委員会の職務権限の移管について

- ・資料に基づき教育次長説明
- ・教育長より、検討するにあたってこういう資料が欲しいというようなことが出てくると思われるので、要請いただき検討が進むようにしていきたいとの発言があった。

(2) 市議会 6 月定例会一般質問から

- ・資料に基づき教育次長説明  
(質疑なし)

(3) 美篤小学校及び西春近北小学校給食調理場改築工事について

- ・資料に基づき学校教育課長説明
- ・教育長職務代理者から、美篤小学校の渡り廊下の設置によって、地域の住民のみなさんが通行できなくなることについて理解は得られているか、また、平面図にある物置とごみ処理庫、西春近北小学校のグラウンドの農機具小屋に斜線があるのはどうしてか質問があり、学校教育課長より、美篤小学校の通路は一般車両通行禁止の区域であるが、便宜上地域の方が通っていた。地域のみなさんには、美篤地域協議会、区長会等を通じて説明し、理解いただいております。美篤全地区の回覧で6月30日から通行止めになる旨の案内を出し了解いただいているとの説明があった。また、物置と生ごみ処理庫について、従来あったものを壊して、移設を行う。同様に西春近北小学校の給食調理場の建設にあたって、農機具小屋を取り壊さざるを得なくなったため、グラウンドの一角に移設するものであるとの説明があった。

(4) 児童生徒数見込について

- ・資料に基づき学校教育課長説明
- ・委員から、関連して、大きな社会課題となっている人口減少問題について、小学校の社会科「わが町を勉強する」という課程では、伊那市や住んでいる町を調べ学習するのに対し、中学校では、一切触れられない。教育委員会では、小中学校の子どもたちが地域のなかで育っていく、地域に対して思いを寄せる子どもたちを育てると言いながら、実際には、地域の抱えている人口減少という一番大きな課題を、小学校で扱い中学校では扱わない。学習指導要領が変わり、社会課題に向き合うことが求められている状況で、このままの教育プログラムでいいのか、学校現場で子どもたちに人口減少問題を発信して授業を構成していく必要があるのではないかと発言があり、指導主事より、現在、小学校の社会科で、人口の推移は扱われているが、それを地域課題として取り上げているかどうかは、担任の先生の意識にかかっているとの説明があった。

- ・委員から、例えば伊那中学校の通り町の研究授業では、商店街の歴史や街の衰退を実感として感じていると思う。先生から、地域の人口統計を出していくことで、子どもたちの意識が変わるのではないか。作成した郷土読本「わたしたちのふるさと」からの展開として、市の行政から人口統計を提供することを考える必要があるのではないかとの発言があった。
- ・教育長職務代理者より、2点思うところがある。1点は、伊那市の人口減少だけでなく、全国的に明治から増えてきた人口が減っており、それを自然現象ととらえるのか課題ととらえるのか。少なくとも別の視点からは、結婚しない、子どもを産んでも育てられないという全国共通の大きな課題があると思う。地域としてではなく考えていかなければいけない課題である。2点目は、ローカルにとらえた時には、伊那北小学校、手良小学校が30%くらい下がり、伊那東小学校は20%くらい上がっている。他の校区を見ても上がっているところ、下がっているところがあり、地域を見ていくとわかることと、ひとつの地域では解決できないことがある。子どもを奪い合ったり、人を介するだけではないことがある。もっと根本的なことも考えていかなければいけないことと合わせて、社会科としての考え方を子どもたちに学ばせていくことが大事ではないかとの発言があった。
- ・委員から、まさに答えの出ない問題をどう考えるかということで、子どもたちに「こういう統計があるけれどどうなっていくと思う。」ということ投げかけて、自分たちの世代が減っていくとどうなっていくかということを考えさせて進めていくと、解決の方向に行くのではないかとの意見があった。
- ・教育長より、人口減少対策は別にして、伊那市の小中学校は地域で学ぶということを大事に考えており、そのことを切り口に、子どもたちがそうした問題を正面から考えられるようにという願いは教育委員の共通の思いであり、大事な指摘をいただいたとの発言があった。

#### (5) 伊那市学校給食食農体験事業「暮らしのなかの食」の取り組みについて

- ・資料に基づき指導主事説明
- ・教育長職務代理者より、教科との連携に関し、去年の例では、図工では自分たちで育てたものでなければ描けない素晴らしい表現があったり、高遠北小学校と長谷小学校では遠隔授業で内容を高めあったり、調理や種まきで算数や国語の表現の学習があったりと多くの取り組みがあった。そうした連携の種を各学校へ精選して情報提供していくと、農業に携わったことのない先生方、子どもたちはそこから学んでいくと思う。是非、学校通信「無窮」を通じた情報共有をお願いしたいとの意見があった。
- ・学校教育課長より、例年「暮らしのなかの食」の内山講師にお越しいただき指導いただいているが、今年度7月、8月に日程が取れず、9月20日を予定している。時期的に夏野菜が枯れてしまうので、現状を写真に撮るなど工夫して見ていただきたいと考えているとの説明があった。
- ・委員から、内山節先生の講演を都合3回聞かせていただいているが、「暮らしのなかの食」を推進している学校の先生、親御さん、ボランティアなど、参画して

いただいている方を招待し、「里山の暮らし」を聞いていただくのはどうか。キーワードとなっている「いのちの場所」、私たち一人ひとりの命は自然由来のものだが、それをつないでいくことが里の暮らしであり、農なんだというお話をしただくと、明確に「暮らしのなかの食」の有効性を伝えられ、親も子どもたちと一緒に家庭菜園をやるときの感覚が大きく変わると思う。前回の公開形式の開催では、PR不足などで、十分な動員ができなかったのも、PTAを含む関係者に提供できるといい。農業未体験の先生たちにも、何が大事なことになるのかということを通じて、真髓を持つ人から聞くことが動機づけになるのではないかと発言があった。

- ・教育長から、対象を拡大した取り組みができるか問われ、学校教育課長より、9月の日程については、昨年度と同様、学校視察後、講評いただくことを考えている。発表会は、11月の学校行事等が立て込んでいたり、先生もお忙しく、もう少し先になりそう、いただいた指摘も参考に検討していきたいとの説明があった。

(6) 長期休業特別学童クラブの開設について

(7) 長期休業特別街頭補導の実施について

- ・資料に基づき生涯学習課長説明  
(質疑なし)

(8) 伊那市の成人式について

- ・資料に基づき生涯学習課長説明
- ・出席教育委員を調整

(9) 伊那市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

- ・資料に基づき生涯学習課長説明  
(質疑なし)

(10) 夏休み期間中の文化施設におけるイベント等について

- ・資料に基づき生涯学習課長、文化振興課長説明  
(質疑なし)

(11) 市民プール・高遠スポーツ公園プール開きについて

- ・資料に基づきスポーツ振興課長説明
- ・委員から、ブロック塀は地震により倒壊することはないか質問があり、スポーツ振興課長より、現在調査中だが、倒壊の危険があり、基本的には撤去したいとの説明があった。

- ・委員から、営業中に利用者が接触することはないか質問があり、スポーツ振興課長より、50メートルプールを休止しており、仮にプール側に倒れても影響はないが、反対側は通学路になっており、コーン等で近づかない措置を取っていると説明があった。

(12) ラジオ体操オープニングセレモニーについて

- ・資料に基づきスポーツ振興課長説明  
(質疑なし)

(13) 伊那市陸上競技場無料開放の結果について

- ・資料に基づきスポーツ振興課長説明
- ・教育長より、非常に好評でうれしいとの感想が述べられた。

(14) 共催・後援について

- ・資料に基づき学校教育課長説明  
(質疑なし)

5 その他（教育次長）

(1) 7月の日程について

上伊那市町村教委連絡協議会総会・研修会 7月3日（火）12:45～  
駒ヶ根市アイパルいなん

【西側駐車場 12:15 発 送迎有】

第2回市内校長会 7月17日（火）13:30～防災コミュニティセンター  
定例会 7月30日（月）15:00～庁議室

(2) 8月以降の主な日程について

- ・教務主任との懇談会 8月17日（金）9:45～多目的ホール
- ・定例会 8月29日（水）13:30～ 庁議室  
(館長との懇談、懇親会あり（調整中）)

(3) 定例教育委員会等日程について

- ・総合教育会議 平成30年 9月 調整中
- ・9月定例会 平成30年 9月27日（木）13:00～  
(終了後、総務文教委員会との懇談)
- ・10月定例会 平成30年10月31日（水）13:00～  
(終了後、教頭との懇談)
- ・11月定例会 平成30年11月28日（水）13:00～  
(終了後、社会教育委員との懇談)
- ・校長会 平成30年12月14日（金）15:00～

- ・総合教育会議
- ・12月定例会

平成30年12月11日(火) 15:30～

平成30年12月26日(水) 15:00～

## 6 閉 会